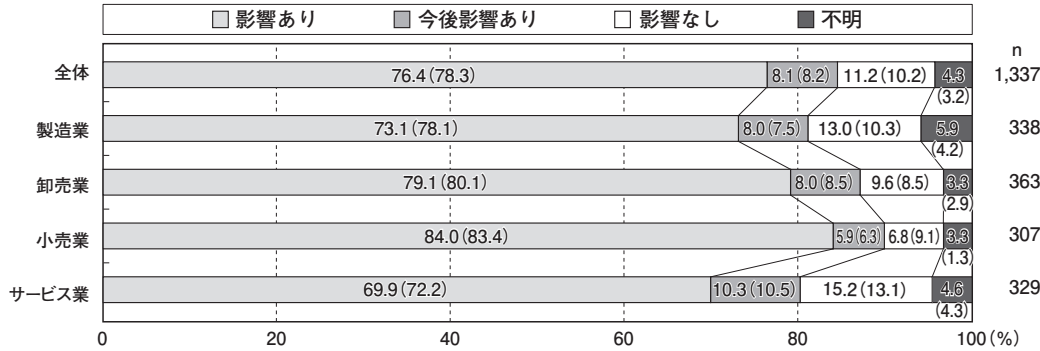


新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう事業活動等への影響（令和3年3月調査）

1. 経営や事業活動への影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう2021年2月の経営や事業活動への影響を全体でみると、「影響あり」が76.4%（前回調査78.3%）と最も高い。

図表2 経営や事業活動への影響

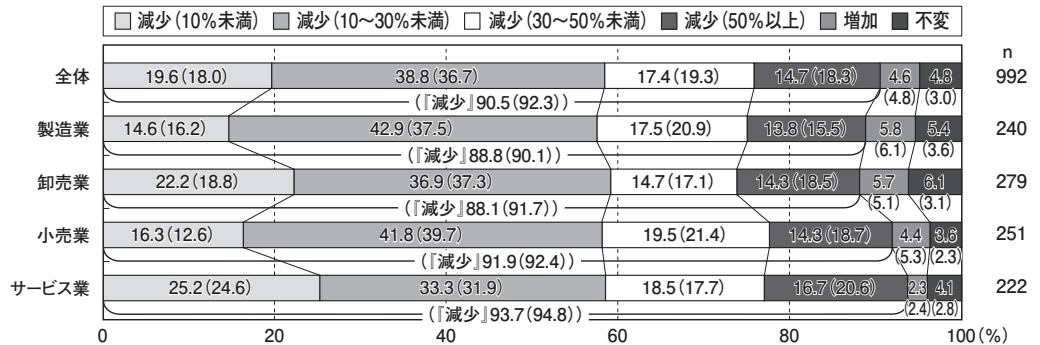


注）無回答を除き集計。（ ）内は前回調査（令和3年2月）の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. 売上高への影響

2020年2月と比較した2021年2月の売上高を全体でみると、『減少』が90.5%（前回調査92.3%）を占めた。『減少』の内訳は、「減少（10～30%未満）」が38.8%（同36.7%）と最も高く、「減少（10%未満）」が19.6%（同18.0%）の順で続いた。

図表3 売上高への影響



注）経営や事業活動への影響（図表2）で「影響あり」とした企業のうち無回答を除き集計。
（ ）内は前回調査（令和3年2月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

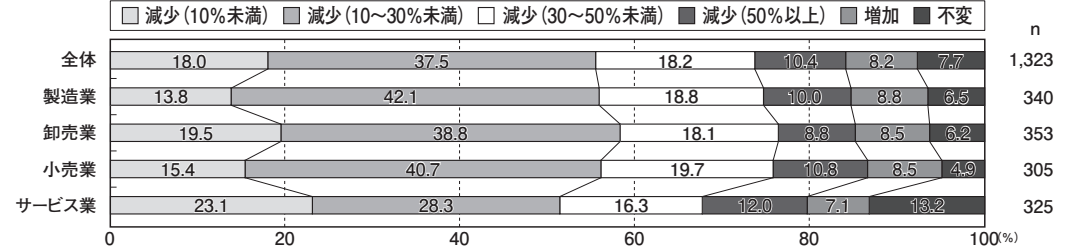
3. 業績の推移

2019年3月から2020年2月（12か月）と新型コロナウイルス感染症流行下の2020年3月から2021年2月（12か月）の売上高、売上総利益（粗利益）、経常利益の変化を比較した。

(1) 売上高

全体では「減少（10～30%未満）」が37.5%と最も高い。『減少』は84.1%を占める。一方、「増加」は8.2%、「不変」は7.7%である。

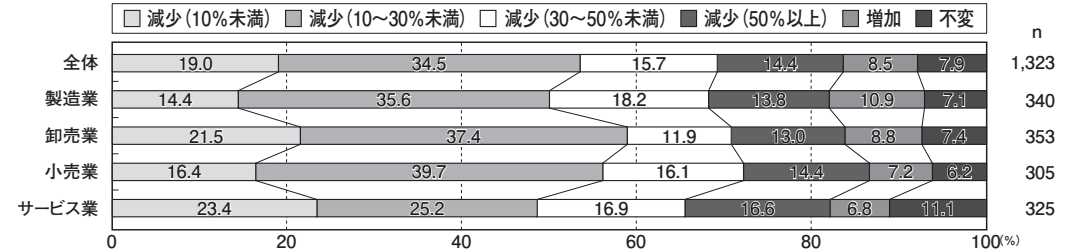
図表4-1 売上高の変化（12か月）



(2) 売上総利益（粗利益）

全体では「減少（10～30%未満）」が34.5%と最も高く、「減少（10%未満）」が19.0%、「減少（30～50%未満）」が15.7%の順で続いた。

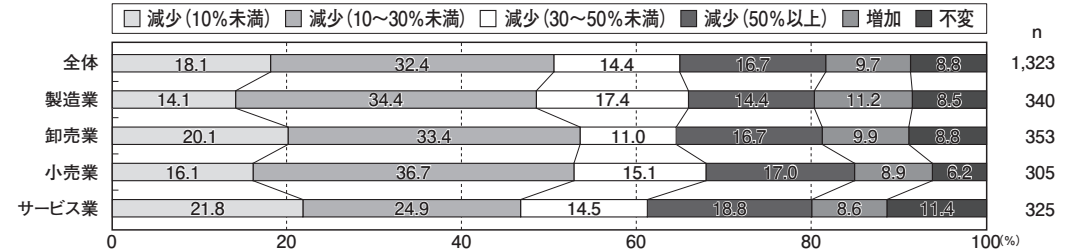
図表4-2 売上総利益の変化（12か月）



(3) 経常利益

全体では「減少（10～30%未満）」が32.4%と最も高く、「減少（10%未満）」が18.1%、「減少（50%以上）」が16.7%の順で続いた。

図表4-3 経常利益（12か月）



注）無回答を除き集計（図表4-1～図表4-3）。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。
『減少』は「減少（10%未満）」、「減少（10～30%未満）」、「減少（30～50%未満）」、「減少（50%以上）」の合計。